

2021年7月度情報交換会

日時：2021年7月28日（水）14:00～

【発表内容】

1. 樋口ゼミの学生（3年生）が国際会議で発表を行いました
2. プロジェクト型応用演習（証券投資プロジェクト）成果報告会の開催について
3. 夏のオープンキャンパスを開催します
4. 大学院事務室より
 - ・「大学院 Newsletter 2021.07」の発行について
 - ・オンラインセミナー「エネルギーがつなぐ環日本海経済圏とユーラシア」の開催について
5. 課題挑戦型インターンシップ成果報告会の開催について

※次回の情報交換会は 2021年8月25日（水） 予定です。

お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター 進藤

TEL) 0234-41-1115 FAX) 0234-31-2082

E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

2021年7月28日
東北公益文科大学

樋口ゼミ学生が国際会議で発表を行いました

2021年7月1日、オンラインで開催された2021 People & the Sea Conference (MARE XI)におきまして、樋口ゼミ（政策コース、専門：国際法）の学生たちが発表を行いました。

★ ポイント

学生が、会議報告の内容にかかわる検証作業にも参加しています。ガイドラインに照らして、法律、法律に従って発表されたガイドライン2件を検証しました。

政策コース・樋口恵佳准教授（専門：国際法）の研究室では国際法・国際政策に取り組んでおり、7月1日（木）にオンラインで開催された『2021 People and Sea Conference (MARE XI)』にて、樋口ゼミ3年生10名（齋藤直宏、秋葉朝香、今井蒼真、遠藤光、佐藤琳、鈴木涼雅、高橋一臣、高橋若寛、野尻優太、横山元也）が発表を行いました。本番は22:30（オランダの現地時間15:30）、日本では深夜の時間から、大学の大教室を使用して発表を行いました。

テーマは、「海洋空間計画と日本の洋上風力発電法制度について」。日本の洋上風力発電に関する法制度と、国際機関であるユネスコの政府間海洋学委員会が開発した国際ガイドラインを比較し、日本の法制度が、コミュニティの意見を取り上げ、漁業や海運、環境保護、発電事業といった複数の目的達成をはかる仕組みになっているかどうかを検証した内容です。

学生たちはゼミにおいて、ガイドラインと各法制度の対応関係を検証する作業を行いました。また本番は全編英語で行われたため、事前に発表練習を重ねたうえで報告を行いました。

発表後は同じセッションの参加者と「海洋空間計画」に関する議論に参加し、計画的な海洋の利活用に関する包括的な法制度の必要性や、レクリエーションや文化保護など、環境以外の様々な目的においてこのような政策手法がとられていることを学びました。

お問い合わせ

公益学部 政策コース 樋口恵佳

（電話）0234-41-1292

2021年7月21日
東北公益文科大学

プロジェクト型応用演習(証券投資プロジェクト) 成果報告会の開催について

このたび、プロジェクト型応用演習（証券投資プロジェクト）の成果報告会を下記のとおり実施いたします。

本演習では、日本証券業協会及び株式会社東京証券取引所が主催する株式学習ゲームに参加し、仮想資金（1,000万円）をもとに、東京証券取引所に上場している銘柄について、実際の株価（終値）に基づいて株式の模擬売買を行い、株式投資の難しさや投資に対するリスクを学びました。人生100年時代と言われる現代において、個人の金融リテラシーの重要性は高まっています。各チームが設定した投資テーマに基づき構築したポートフォリオの運用成果と分析・考察についての報告を行います。

記

- 日時：2021年 **7月29日(木)** 17:00～18:45
- 会場：**東北公益文科大学酒田キャンパス**
酒田市公益研修センター 中研修室2
- 内容：**プロジェクト型応用演習(証券投資プロジェクト)**
5チームによる成果報告会

お問い合わせ

経営コース 准教授 松尾慎太郎

電話) 0234-41-1263

2021年7月28日
東北公益文科大学

夏のオープンキャンパス（8/8）を開催します

東北公益文科大学では、8月8日（祝・日）の10時00分から、夏のオープンキャンパスを開催します。夏のオープンキャンパスは、年間で一番規模が大きなオープンキャンパスです。コースごとのミニ講義やコース企画など内容盛りだくさんで実施します。

★ ポイント

- ・学生スタッフ（約20名）と教職員が一体となり運営。
- ・各コースのミニ講義や企画を実施。コース学生や卒業生が盛り上げます。
- ・県内各地からの無料送迎バスや仙台からの高速バス代補助有り。
- ・感染症対策を徹底して実施（事前予約制、高校生1名に対し保護者1名の入場制限を実施）。

記

○日 時：2021年 **8月8日（祝・日） 10:00～15:00**

○内 容：学部説明会、各コースミニ講義・企画、入試・奨学制度説明会、
個別相談コーナー、資料配布コーナー、学生フリートークカフェ、
キャンパス&ドミトリー見学ツアー

○問い合わせ：入試事務室 0120-41-0207（フリーコール）

<今後の開催予定>

9月26日（日）、10月17日（日）、3月27日（日）

お問い合わせ

入試事務室 武蔵

電話) 0234-41-1118

公益の視点から社会で活躍する人材に！

公益大大学院では、地域に求められる人材の輩出を目指し、研究に取り組んでいます。

研究の進捗を発表し、ブラッシュアップの機会に

院生研究報告会を開催！

今年度第1回の院生研究報告会が7月10日(土)に開催され、
在学している全ての院生が研究報告を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、
例年にはない研究を進める難しさに直面した院生も。

参加者からの質問、指摘等もあり、

今後研究を進めるうえで大変貴重な機会となりました。

今回、はじめて院生研究報告会を経験した修士課程1年生は、

「事前準備が十分とは言えなかったかもしれないが、

院生研究報告会で、自分が研究を進めていく上で

わかっていなかった部分に気付くことができ良かった。

この機会を大切に今後につなげていきたい。」という話をしており、

今後の研究に一層力が入っている様子でした。



大学院を知ってもらおう!!

オープンキャンパスを開催しました

7月10日(土)に大学院オープンキャンパスが開催され、
学部生や教育機関、民間企業に所属する方などにご参加いただきました。

武田真理子研究科長より、「公益学研究科へようこそ！」と題し、
大学・大学院の成り立ちや、大学院の特色の説明を行いました。

広瀬雄二教授より「プライバシーに飲み込まれる未来」と題し、
身近なことをテーマにプライバシーによる影響等などについて講話がありました。

昨年、同時期に開催したオープンキャンパスに参加したことがきっかけとなり、

その後入学した大学院生より、「私の大学院キャンパスライフ」と題し、

仕事と学生を両立するためのワークライフバランスなど

について参加者に向け熱く講話をしていただきました。

参加者の満足度は大変高く、充実した時間を過ごしていただいたようです。



今後もセミナー等の開催を予定しています！また、授業見学も受け付けています。お気軽にご相談ください！

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも
ぜひチェック
ください！

2021年7月28日
東北公益文科大学

オンラインセミナー 「エネルギーがつなぐ環日本海経済圏とユーラシア」 の開催について

本学大学院では、令和3年度公益のふるさとづくり活動補助事業としてオンラインセミナー「エネルギーがつなぐ環日本海経済圏とユーラシア」を開催いたします。このセミナーでは、エネルギーに関する諸問題を環日本海経済圏と庄内地域に焦点を当て、受講生の皆さんと一緒に考える内容となっています。ぜひご参加ください。

★ポイント

- ・本セミナーは「**オンライン**」での開催となります。
- ・本学をはじめ6つの大学に所属する講師をオンラインで繋ぎ、受講生と一緒に考える参加型のオンラインセミナーとなっています。

●日時●

2021年 **8月9日(月・祝)午後1時00分～3時00分**

●講師●

山本 武彦 氏 (早稲田大学名誉教授・北東アジアエネルギー安全保障ネットワーク代表)
宮脇 昇 氏 (立命館大学 政策科学部 教授)
丸岡 泰 氏 (石巻専修大学 経営学部 教授)
稲垣 文昭 氏 (秋田大学大学院 国際資源学研究科 講師)
玉井 良尚 氏 (岡山商科大学 非常勤講師)
玉井 雅隆 (東北公益文科大学 准教授)

●受講料●

無料

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室 (鶴岡キャンパス)
電話) 0235-29-0555
メール) gs@koeki-u.ac.jp



オンライン
セミナー

エネルギーがつなぐ 環日本海経済圏と ユーラシア



東日本大震災の際に発生した福島第一原発事故を受け、原子力発電への依存低下が叫ばれています。日本、なかでも東北地方のエネルギー問題について考える時には、環日本海経済圏の一翼を担うロシア・サハリン州からの天然ガス開発・輸入や、シベリアで採掘された石油・天然ガスのパイプライン日本延伸についても検討されるようになってきています。このほか、原子力発電や火力発電に依存しない再生可能エネルギーとして風力、水力、太陽光発電にも注目が集まっていますが、その施設の建設場所めぐって地域から強い反発を受けるなどの課題もあります。このようなエネルギーに関する諸問題を、環日本海経済圏と山形県庄内地域に焦点を当て、みなさんで一緒に考えましょう。

日時 2021年8月9日(月・祝)
午後1時00分～3時00分

演者

山本 武彦 氏

早稲田大学名誉教授

北東アジアエネルギー安全保障ネットワーク代表

宮脇 昇 氏

立命館大学 政策科学部 教授

丸岡 泰 氏

石巻専修大学 経営学部 教授

稲垣 文昭 氏

秋田大学大学院 国際資源学研究科 講師

玉井 良尚 氏

岡山商科大学 非常勤講師

北東アジアエネルギー安全保障ネットワーク理事

玉井 雅隆

東北公益文科大学 准教授

*演者も全員オンライン登壇です

Zoomによるオンライン参加方法

- ・Zoomのダウンロードは無料ですが、使用機器および通信料は参加される方の負担です。
- ・映像・音声の乱れ、インターネット回線のトラブルによる一時中断等が発生する場合があります。
- ・参加者のZoom接続に関する不具合等については対応いたしかねます。
- ・Zoomのウェビナー機能を用いて開催します。アカウントの作成は不要です。また、参加者の映像・音声・名前は他者に公開されません。
- ・お申し込みをいただいた方には、開催前日までにメールにてZoomウェビナーのURL・ID・パスコードをお知らせします。
- ・管理の都合上、Zoomの名前はお申し込み時にお知らせいただいた氏名(漢字)と同じ名前を入力してください。
- ・主催者の記録および配信技術の向上を目的に、録画を行います。
- ・禁止事項
 - －動画の録画・録音・写真撮影・プリントスクリーン(スクリーンショット)等による記録および配信
 - －申込者以外へのウェビナーのURL・ID・パスコードの共有や、他媒体への転載

お申し込み・お問い合わせ

東北公益文科大学 大学院事務室(鶴岡キャンパス)

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号 / 電話 0235-29-0555 / メール gs@koeki-u.ac.jp

申込方法 電話またはメールにて、下記の内容をお知らせください

申込内容 オンラインセミナー(エネルギー)

①氏名 ②氏名よみ ③住所(市区町村名まで) ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥所属(企業・学年等)

申込締切 8月6日(金) ※定員100人に達し次第締め切ります

2021年7月28日
東北公益文科大学

課題挑戦型インターンシップ成果報告会

2021年度春学期「課題挑戦型インターンシップ」として、企業・団体・自治体等の9機関から提示された17課題の解決に25チーム103名が取り組んでいます。

その中で、山形県庄内総合支庁の3課題に取り組んだ5チーム22名による報告会を9月27日(月)10:00～開催します。庄内総合支庁の講堂と本学を繋いだオンライン報告会です。

また、酒田市の4課題に取り組んだ8チーム36名による報告会を9月27日(月)14:00～酒田市役所3階第1・2委員会室にて開催予定です。

なお、全体での最終報告会は10月13日(水)17:00～に公益ホールにて実施予定で、選抜された7チームが報告します。

記

(庄内総合支庁)

○日時:

2021年**9月27日(月) 10:00～11:30**

○会場:

**山形県庄内総合支庁 41号会議室
東北公益文科大学 301教室**

(酒田市)

○日時:

2021年**9月27日(月) 14:00～16:20**

○会場:

酒田市役所3階 第1・2委員会室

お問い合わせ

地域共創センター 小野

電話) 0234-41-1115